

工事成績評定の考査項目一覧表(※抜粋版)新旧対照表

(監督員)

旧	考査項目	細 別	a	b	c	d	e
	1. 施工体制	II. 配置技術者(現場代理人等)	番号 技術者が適切に配置されていた	技術者が適切に配置されていた	技術者がほぼ適切に配置されていた	他の事項に該当しない	技術者の配置がやや不備であった
			「評価対象項目」				
			1 現場代理人として、工事全体の把握ができています。			<input type="checkbox"/> 現場代理人等の技術者配置が不備で、監督員から文書により改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 作業主任者若しくは専門技術者の配置が確認できなかった。	
			2 書類を共通仕様書及び諸基準に基づき適切に作成し、整理している。			※上記に1項目でも該当があれば「d」と評価する。2項目とも該当した場合は「e」と評価する。	
			3 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。				
			4 現場との相違があった場合は、監督員との協議書等に基づいて行われている。				
			5 施工上の課題となる条件(作業環境、気象、地質等)への対応を図っている。				
			6 監理(主任)技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。				
			7 工事施工に必要な作業主任、専門技術者を選任及び配置している。				
			8 「施工管理プロセス」チェックシート内の、「配置技術者」について指摘事項が無い。または指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施されている。				
			9 その他				
		評価値が90%以上 ..... a 評価値が80%以上～90%未満... b 評価値が60%以上～80%未満... c 評価値が60%未満 ..... d  ①評価項目数を分母として、比率(%)計算の値で評価する。 ②評価値(%)=( )評価数×100/( )対象評価項目数。 ③d、e評価がある場合は、評価値に関わらず、d、e評価とする。					
新	考査項目	細 別	a	b	c	d	e
	1. 施工体制	II. 配置技術者(現場代理人等)	番号 技術者が適切に配置されていた	技術者がほぼ適切に配置されていた	他の事項に該当しない	技術者の配置がやや不備であった	技術者の配置が不備であった
			「評価対象項目」				
			【現場代理人を評価する項目】			<input type="checkbox"/> 現場代理人等の技術者配置が不備で、監督員から文書により改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 作業主任者若しくは専門技術者の配置が確認できなかった。	
			1 現場代理人として、工事全体の把握ができています。			※上記に1項目でも該当があれば「d」と評価する。2項目とも該当した場合は「e」と評価する。	
			2 現場との相違があった場合は、監督員との協議書等に基づいて行われている。				
			【監理(主任)技術者を評価する項目】				
			3 書類を共通仕様書及び諸基準に基づき適切に作成し、整理している。				
			4 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。				
			5 施工上の課題となる条件(作業環境、気象、地質等)への対応を図っている。				
			6 監理(主任)技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。				
			【全体を評価する項目】				
			7 工事施工に必要な作業主任、専門技術者を選任及び配置している。				
			8 「施工管理プロセス」チェックシート内の、「配置技術者」について指摘事項が無い。または指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施されている。				
			9 その他				
		評価値が90%以上 ..... a 評価値が80%以上～90%未満... b 評価値が60%以上～80%未満... c 評価値が60%未満 ..... d  ①評価項目数を分母として、比率(%)計算の値で評価する。 ②評価値(%)=( )評価数×100/( )対象評価項目数。 ③d、e評価がある場合は、評価値に関わらず、d、e評価とする。					